



2021年7月現在

## イケア・ジャパンにて URIMAT 設置拡大中

持続可能な未来の実現に向け様々なサステナビリティへの取り組みを行うイケア。

水資源保護への取り組みとして、2021年に入り IKEA 鶴浜に 25 台、IKEA 新宿に3台、URIMAT 無水小便器が導入されました。

イケアでは2005年から海外にて URIMAT 無水小便器を採用しており、日本では IKEA 仙台、IKEA 長久手、IKEA Tokyo-Bay、IKEA 立川、IKEA 渋谷に続く 6, 7 店舗目の導入となります。

2030 年に向けたイケアの目標は、10億人以上の人々が地球の限られた資源の中でより快適でサステナブルな毎日を送れるようにすることです。また、水資源保護の取り組みに加え、イケアのバリューチェーン全体からの温室効果ガスの排出量を大幅に削減することを掲げています。

イケアは、サーキュラーエコノミーとクライメイトポジティブの実現を目指し、人、社会、地球にポジティブな影響をもたらすために全力を尽くしています。

